

昨年度総会の報告

平成二年度の総会は、八月五日正午より真清田神社参集殿を会場として実施されました。例年通り、快晴の大変暑い日でした。この快適な会場を使用するのはこれで三年目。だいぶ定着してきた感があります。ただ参加者の数が一向に増えないのは残念です。昨年度は特別会員、一般会員含めて七二名。昨年度もまた旧職員・現職員の先生方に多数出席していました。あらためてお札を申し上げるとともに、一般会員の皆さんの積極的な参加を強く望みたいと思います。

さて、会は山内同窓会長ならびに母校校長の新屋先生の挨拶に始まり、七名の歴代校長先生、すなわち竹内先生、浅野先生、鷹田先生、加藤先生、柘植先生、鶴田先生、林先生から挨拶をいただきました。そして議事に移り、平成元年度の事業報告・会計報告がそれぞれ承認されました。その後役員選出に移りましたが、昨年度は母校校長の異動にともない、新顧間に新屋先生を推すことが承認されました。ついで平成二年度の事業計画・予算案がそれぞれ承認されました。

写真撮影の後、懇親会に移りました。今回は全日制の第三回生と第六回生とがあらかじめこの懇親会の中で学年同窓会を企画したのですが、残念ながらこれまた盛況とは言いがたいものでした。それでも各テーブルでは恩師の先生方を囲んで思い出話に花が咲き、ついつい時間の経過を忘れるほどでした。最後は恒例になりました校歌の合唱。一宮西高校の校歌は天下に誇るものであるとおしゃつた先生が見えますが、久し振りに

歌う校歌にその良さを実感した人も多かつたのではないかでしょう。

今年度もまた八月に総会を催します。毎年総会を開くということは、率直なところ、役員をはじめ関係者にとってはかなりの負担です。それをあえて続けているのは、ひとえに同窓会活動をもっと盛り上げたいからにはかなりません。二年

後には一宮西高校は創立三十周年をむかえます。同窓会活動にとつても大事な節

目です。会員の皆様には是非とも同窓会に対する関心を高め、積極的に総会に参加していただきますことを切にお願いいたします。

平成二年度 東京支部会の報告

第六回生同窓会

昨年十二月一日(土)、新宿区高田馬場にある「紫蘇の実」にて、毎年恒例の東京支部会が開催されました。学校側からは安田・山内両先生に来ていただきました。それに東京近辺に在住の社会人・大学生が参加し、出席者は全部で四十名を数えました。特に今回ははじめてこの会に昨年春に大学を卒業した社会人の方が参加したことは、東京支部会の今後の発展のためにたいへん意義の大きなことだと思います。会は先生方のあいさつからはじまり、約二時間にわたって親睦を深めました。半年ぶり、一年ぶりの再会で、少し雰囲気が大人びた人、全く変わっていない人など、いろいろといましたが、

すぐいううちとけ、高校時代のこと、今の大学生活のことなど、それぞれに話が盛り上がり、高校時代の友だちのそばらしさを改めて感じました。一参加者として同窓会はまだ五年後に予定しようという

ことになりました。今回都合で参加できなかった人は、是非次回には顔を見せてください。また有志幹事として動いてくれる人も募集します。五年後、四十年後、その後の有志幹事会では、次回の学年

第25回生常任幹事 鈴木めぐみ



昨年度の総会

大変なことなど、それぞれに話が盛り上がり、高校時代の友だちのそばらしさを改めて感じました。一参加者として同窓会はまだ五年後に予定しようとい

うことになりました。今回都合で参加できなかった人は、是非次回には顔を見せてください。また有志幹事として動いてくれる人も募集します。五年後、四十年後、その後の有志幹事会では、次回の学年

第25回生常任幹事 鈴木めぐみ



第6回生同窓会